

平成25年度第4回 京都市環境影響評価審査会

【 摘 録 】

日 時：平成26年2月27日 14:00～15:15

場 所：職員会館かもがわ3階 大多目的室

出席者

委 員：①池田有光委員，③板倉豊委員，④岩嶋樹也委員，⑤大西有三委員，⑥笠原三紀夫委員
⑥勝見武委員，⑦倉田学児委員，⑧柴田昌三委員，⑨島田洋子委員，⑩徳地直子委員

議 題：「(仮称)京阪淀車庫南側土地物流施設建設計画」に係る配慮書案についての審査

- 議 事
- 1 開会
 - 2 議事 以下のとおり
 - 3 閉会

－ 摘 録 －

事 務 局 現在，10名の出席を頂いている。京都市の環境影響評価等に関する条例施行規則に基づき，総数15名の3分の1を超えており，本審査会が成立していることを報告する。

事 務 局 以降の議事進行は，池田会長にお願いしたい。

池 田 会 長 それでは，議題「(仮称)京阪淀車庫南側土地物流施設建設計画」に係る配慮書案についての審査に移ります。
まず事務局から資料1及び資料2について説明をお願いします。

事 務 局 資料1では前回の審査会で出た意見のほか，審査会を欠席された委員の意見を取りまとめてお示ししている。また，それらのご指摘を踏まえ，答申（事務局案）を，お示ししている。
資料2は，資料1の答申案部分を，そのまま抜き出し，答申書の形式に整えたものである。

< 資料1，資料2について説明 >

池 田 会 長 まずは，全般的事項，環境要素の選定について，ご意見はないか。ご意見は無いようだが，事務局提示案のままでよろしいか。

一 同 （異議なしの声あり）

池 田 会 長 それでは原案のままとする。
続いて，騒音・振動について，御意見はないか。

笠 原 委 員 文章の前半部分は，大型車両の通行について記載されているのに対し，後半部分は，大型車両の通行以外の騒音発生源も記載されているので，修正が必要ではないか。

事 務 局 文章の前半部分，大型車両の通行「等」としたい。

笠原委員 また、後半部分、「騒音への対策に万全を期すこと」については、騒音だけでなく、振動も追記した方が良いのではないかと。

事務局 「施設稼働騒音」部分を、「騒音及び振動」と変更させていただきたい。

池田会長 それでは、1点目、「大型車両の通行」を「大型車両の通行等」に、2点目、「施設稼働騒音」を「騒音及び振動」に修正することでよろしいか。

一 同 (異議なしの声あり)

池田会長 続いて、生態系について、御意見はないか。

柴田委員 計画地は三川合流地点に隣接した貴重な立地であることから、樹木だけでなく草本も対象とせざるを得ないので、「地域性苗木」よりも「地域性種苗」のほうが適切だと思う。

板倉先生 レインガーデンという表現は、これで良いのだろうか。

柴田委員 一般的な認知度が低いので、地域性種苗等でもよろしいかと思う。

池田会長 それでは、「地域性種苗等による」と修正することで、よろしいか。

一 同 (異議なしの声あり)

徳地委員 「三川合流地点は、生物多様性保全の観点から重要」とあるが、環境的にも水質形成の点でも重要な地域であるので、例えば、「生物多様性を含む環境保全の観点から」とした方がよろしいのではないかと。

池田会長 それでは、「生物多様性を含む環境保全の観点から」と修正することでよろしいか。

一 同 (異議なしの声あり)

池田会長 その他、御意見はないようだが、生態系については、以上2点の変更でよろしいか。

一 同 (異議なしの声あり)

池田会長 続いて、景観について、御意見はないか。

池田会長 前回の事業者の説明のなかで、敷地内の駐車場予定部分は、未定とのことであったが、緑地化されるとなれば、景観面での評価も可能になると思うが、このような場合、生態系で扱うのか、景観で扱うのが良いのか。

事務局 今回の場合は、生態系に含むと考えていただいて良い。

池田会長 ご意見は無いようだが、景観について、事務局提示案のままでよろしいか。

一 同 (異議なしの声あり)

池田会長 続いて、「その他」について、御意見はないか。

岩嶋委員 「風害による影響」と記載すると、かなり大きな影響という印象を暗に感じるが、今回の場合は、そこまでの懸念がある訳ではない。高層建物ではないものの、一定の規模があるので、強い風が吹いた場合に、何らかの影響はあるだろう、という程度の趣旨が良い。

笠原委員 「計画地東側の住居」とあるが、東側に限定しない方が良いのでは。また、計画地に隣接する病院もある。

事務局 それでは、「強風時、計画地に隣接する住居等に対し、風による何らかの影響が生じないように、今後、詳細設計の際に、風況等を把握し、対策を講じること。」でいかがか。

岩嶋委員 「風による何らかの影響が生じないように」の部分、何らかの影響は必ずあるので、「大きな影響が生じないように」が良い。

事務局 「また、大型建築物が新たに建設されることにより、強風時、計画地に隣接する住居等に対し、風による大きな影響が生じないように、今後、詳細設計の際に、風況等を把握し、対策を講じること。」でいかがか。

池田会長 ただいまの事務局案でよろしいか。

一 同 (異議なしの声あり)

池田会長 その他、御意見はいかがか。

大西委員 物流倉庫の場合、大型車両の影響が大きいので、「交通環境の改善を図り」の部分、交通環境の改善を図る主な対象は、やはり「大型車両」になるのではないか。文頭に、「大型車両の走行に関し」と記載してはいかがか。

笠原委員 「騒音等への対策はもとより」も不要では。そのうえで、「交通環境の改善を図り」を具体化しても良いと思う。前回の事業者説明で、道路の拡幅などの対策を実施すると説明していた。

事務局 それでは、「大型車両の走行に関し、道路の拡幅等交通環境の改善を図り、安全対策に取り組むこと。」でいかがか。

池田会長 ただいまの事務局案でよろしいか。

一 同 (異議なしの声あり)

池田会長 それでは、これまでの審議を踏まえ、修正した答申を全文、事務局にて読上げていただく。

事務局 < 修正した答申案を読み上げ >

池田会長 只今の読上げた内容で答申として、よろしいか。

一 同 (異議なしの声あり)

池田会長 それでは只今の修正をもって答申を確定させる。

< 答申書の受け渡し >

15:15 終了